



自治会情報	世帯数	658 世帯	人口	1,801 人	高齢化率	39.9%
-------	-----	--------	----	---------	------	-------

## ■活動のきっかけ

西紅陽台団地は約40年前に造成された比較的新興の住宅地で、多種多様な職業に従事する入居者で構成されています。

近年、当団地も高齢化が進み、高齢化率は39.9%で75歳以上が10.3%、85歳以上が4.7%になっています。

今後の状況を考えると一人暮らしの高齢者、高齢者夫婦、身体障害者の自助努力だけでは対応出来ない事態が増加するものと予想されます。

自治会としては高齢者支援活動の一環として、日常生活での不便や困りごとを少しでも解消できるような「笑顔で暮らせる地域づくり」を考え、各種団体にご協力頂いて、令和2年6月から支援活動組織「お手伝い西紅陽台」の設立準備を始め、令和2年10月1日より活動をスタートしました。

広報活動として、事前に「お手伝い西紅陽台」の概要や利用方法、支援項目一覧表などを記載したチラシを全戸に回覧しました。

## ■活動内容

当団地にお住いの自治会員で高齢者・身体の不自由な方の皆様を対象に低価格で生活支援を実施しています。



## ■支援項目とスタッフ

現在登録されているスタッフ数は16名、その内訳は男性13名、女性3名で、メンバーの中には大工さん、電気工事や庭木の剪定に精通された方などが含まれています。

現在は下記一覧表に示す作業に対応できる態勢を整えています。

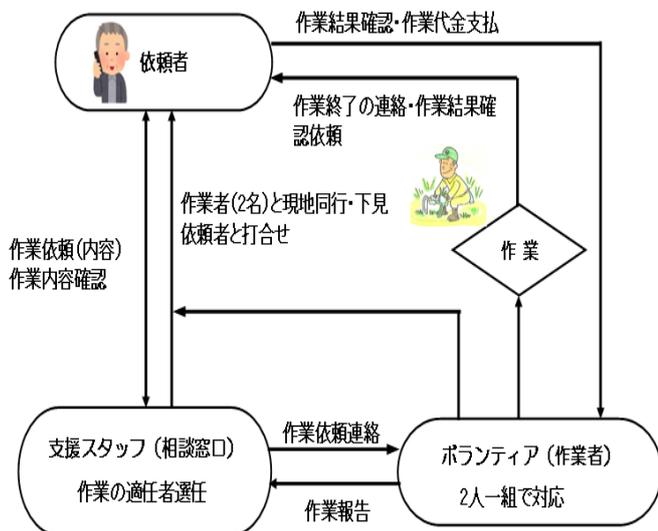
### 支援項目一覧

番号	作業内容	作業時間	作業料金
		(単位)	(依頼者支払料金)
1	庭の草取り、除草剤散布、殺虫剤散布	1回・1時間以内	1000円
2	庭木の剪定	1回・1時間以内	1000円
3	電球の取換え等 軽作業	1回・30分以内	500円
4	家具や重量物の移動	1回・1時間以内	1000円
5	出し易い粗大ゴミ屋外出し作業	1回・30分以内	500円
6	リモコン設定・電池交換など	1回・1時間以内	500円
7	パソコン設定・トラブル対応、メール代行など	1回・1時間以内	500円
8	買い物同行、代行	1回・1時間以内	500円
9	簡単な修理・大工修理	1回・1時間以内	1000円
10	自転車のパンク修理	1回・1時間以内	500円
11	病院等への付き添い	1回・1時間以内	500円
12	ストーブ、扇風機の出し入れ作業	1回・30分以内	500円
13	扇風機、エアコンフィルター清掃・交換	1回・1時間以内	1000円
14	簡単な行政手続きの代行・相談	1回・30分以内	500円
15	布団干し、窓ふき、清掃	1回・1時間以内	500円
16	お風呂・洗面所の掃除	1回・40分以内	500円
17	話し相手	1時間以内	応相談
18	安否確認		応相談
19	その他		応相談

スタッフは、依頼者宅へお伺いする際、また作業中も周囲の人に不審者と間違えられないように当自治会のネーム入りの帽子とジャンパーを着用しています。

## ■活動利用の手順

- ①依頼者が相談窓口（支援スタッフ）に電話で依頼します。
- ②支援スタッフは、依頼内容に応じて適任者を選任し、作業者と共に依頼者宅に出向き作業内容の打ち合わせ・日程調整等を行います。
- ③作業日当日、原則2名で作業を行いますが、作業量に応じて増員します。
- ④作業終了後は、必ず依頼者に作業結果の確認をお願いしています。



令和2年10月1日～令和3年3月31日までの活動実績は以下のとおりです。

- ・依頼件数：15件
- ・内訳：庭木の剪定・草取り4件、庭木の伐採1件  
家の修理（玄関ドア、ドアノブ、敷板）3件、家具類の解体撤去・移動3件、自転車修理2件、家電修理1件、重量物運搬1件

依頼者の多くはご主人を亡くされた一人暮らしの方で、自分一人では対応できず困り果てていたこともあり、作業終了の際には沢山の感謝の言葉を頂き作業者にとって大きな励みになっています。

同時に依頼者と活動スタッフとの距離が縮まって良い関係を構築することが出来てきました。今後この支援活動を継続していくことで高齢者の見守り活動も円滑化できるのではと期待しています。

### ■活動実績・効果

一例として、「お手伝い西紅陽台」が最初に手掛けたS邸の庭木剪定・草取りの状況を示します。作業量が多かったため5名で作業を行いました。それでも所要時間は約3時間でした。



作業前



作業中



作業後

### ■ネットワーク

- ・岡山市社会福祉協議会
- ・民生委員
- ・愛護委員会（自治会内組織）

### ■今後の課題

当組織は活動を始めてから日が浅く、まだまだその存在を知らない人も多数いると思われるため、広報の強化が必要であると考えています。

一人暮らしの方に対する「声かけ」、「話し相手」を充実させていきたいと思っています。そのため、お年寄りの方と気楽に話せるソフトスタッフを増やすことで「お困りごと」を拾いあげることを目指しています。



作業終了後 公民館西紅陽台分館前にて